また。 大力 に入して は、 一	
	] ( 捨印 )
÷3 )   +>  )	,,,
様(細ウわりまがな)します。	記載の誤り
(認定担当者が記入します。) 中小正来后用休院公弟2条第5項第5号の規定による認定申請を訂正する際(	の訂正印を
省略するため。	)
│ 福井市長 あて	
────────────────────────────────────	
本標準産業分類』に基づいて記入する。 氏 名	
数業種を営む場合は、 <b>主たる指定業種</b> (最近1年間で	
ナー・東京等が大きい業績、ま <b>たトナ地</b> に記り、一名の「り、 <u>為替相場の変動による原材料費の増</u>	
900年前	
	5貫用』を
(表)	
×××× 業 ×××× 業	
	1 1 <del>1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 </del>
表には、指定業種であって、売上高等の減少が生じている事業が属する指定業種(日本類の細分類番号と細分類業種名)を記載。当該指定業種が複数ある場合には、その中で	
間で最も売上高等が大きい事業が属する指定業種を左上の太枠に記載。	
1 月 (2 4 日間の労業利益、/ (2 4 日間のまし京、 7 第 川 士 7	
(3か月間の営業利益)/(3か月間の売上高)で算出する。 減少率	. %
*****	. ,,
A:申込時点における最近3か月間の月平均売上高営業利益率	(計2)
	(注3)
B: Aの期間に対応する前年の3か月間の月平均売上高営業利益率 	
(年月~年月)	(注3)
(注1)本様式は、1つの指定業種に属する事業のみを営んでいる場合、又は営んでいる袴	复数の事業が
全て指定業種に属する場合に使用する。	
(注2)には、外的要因及び増加している費用を入れる。 (注3)企業全体の月平均売上高営業利益率を記載。	
(留意事項)	
ー (国总事項) 本認定とは別に、金融機関及び福井県信用保証協会による金融上の審査があります	
認定を受けた日から30日以内に金融機関又は信用保証協会に対して、保証の申込みを行うこと	
認定申請書の表に記載した業種に属する事業を営んでいることが疎明できる書類等(取り 製品・サービス等を疎明できる書類、許認可証など)を提出すること。	り扱っている
認定番号 福商振認第   号	
在 日 口	

年 月 日

申請のとおり、相違ないことを認定します。

5号(八)記入上の注意

(注)信用保証協会への申込期間: 年 月 日から 年 月 日まで

福井市長

最近3か月間の月平均売上高営業利益率 1 月別の売上高を記入。 全体の制押印下さい。(記載の誤り 企業全体の を訂正する際の訂正印を 省略するため。) 円 年 月 円 年 月 円 円 年 月 合計 (a) 円 (b) 円

> 最近3か月間の月平均売上高営業利益率 = b/a %

> > 1 枚目の A 欄へ

捨印

Aの期間に対応する前年の3か月間の月平均売上高営業利益率

		企業全体の売上高				企業全体の営業利益			
年	月		,	,	円		,	,	円
     	月		<u> </u>	,	円		<u>, ,</u>	,	円
年	月		,	,	円		,	,	円
合計		(c)	,	,	円	(d)	,	,	円

<u>%</u> 前年の3か月間の月平均売上高営業利益率 = d/c = B

(注)上記記載の月別の売上高営業利益率が確認できる書類(試算

1枚目のB欄へ

年 月 日 上記のとおり相違ありません。

申請者 事業所所在地 氏 名